

ときめき・きらめき続ける  
陸上運動の授業  
～第5学年「走り高跳び」の実践より～



坂出・綾歌支部「陸上運動」  
提案者 坂出市立坂出小学校 前田 朋寛

## 提案の流れ

- 1 主張点について
- 2 研究の具体
- 3 成果と課題

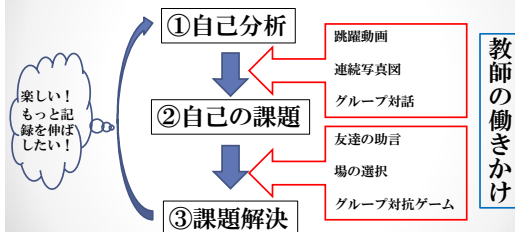
## 1 主張点について

<ときめき・きらめき続ける子どもの姿>

目標の記録や自己の記録を更新するために、課題を見付け、課題解決のために練習方法を考えたり、友達と対話したりしながら、陸上運動の楽しさを実感し、さらに挑戦を続ける。

## 1 主張点について

<ときめき・きらめき続ける子どもの姿>



## 2 研究の具体について

### (1) 教材設定

### (2) 教師の働きかけ

- ① 子どもが解決したい問い（学習課題）を見出すために
- ② 課題解決の視点の明示化・共有化
- ③ 評価方法の工夫

### 2 (1) 教材設定

児童の実態（単元前アンケートより）

- ① 記録において、**友達との差が表れることが**いやだ。
- ② 跳運動が苦手、**動き方が**分からない
- ③ **跳躍によるケガやバーとの接触**がこわい。

## 2 (1) 教材設定

### 学習内容

- リズミカルな助走
- 力強い踏み切り
- 足からの着地
- 課題解決の仕方の工夫
- 考えたことを他者に伝える

### 教材

- 友達との比較
- 動き方が分からない
- 恐怖心
- グループ学習が好き
- 目標をもって取り組む

### 子どもの意識

個々の目標記録に応じた、  
得点方式のグループ対抗  
ゲーム

## 2 (1) 教材設定

### 個々の目標記録の算出 (ノモグラム)

$$0.5 \times \text{身長} - 10 \times 50\text{mタイム} + 120$$

例

$$\text{身長} 153.5\text{cm} \quad 50\text{mタイム} 8.7\text{秒}$$
$$0.5 \times 153.5 - 10 \times 8.7 + 120 = 110$$

一の位が0または5になりように切り捨て  
97.3 → 95

## 2 (1) 教材設定

課題解決のための教具・場の工夫

ゴムひも ⇒ 恐怖心の緩和

X字に張り、空中姿勢の練習

ロイター板 ⇒ 跳躍の保障・空中の感覚

助走のアクセントとしての活用による、

リズミカルな助走

メジャーとネームプレート

⇒ 助走の開始位置の明示

グループ編成 ⇒ 目標値を基準とした、能力的に均等となる集団

空中姿勢の練習



助走のアクセント



助走の開始位置  
進路の目安





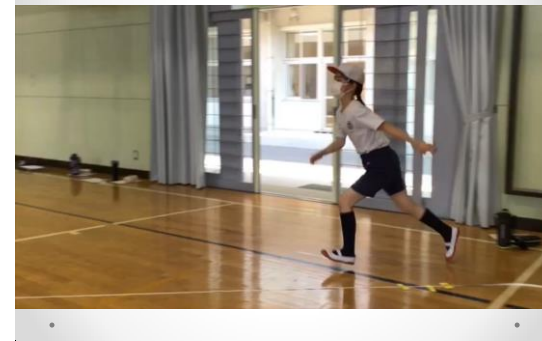
視点を活用した助言の様子



助言後の跳躍



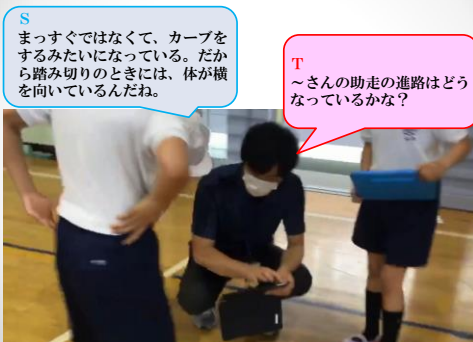
課題解決前の跳躍



課題解決前の跳躍



教師の働きかけ



グループでの課題解決の様子



### グループでの課題解決の様子



### 単元終了後のアンケートより

Q. 走り高跳びの授業は楽しかったですか  
A. 楽しかった28人 どちらかといえば楽しかった3人  
どちらかといえば楽しなかった2人

#### 楽しかった理由

- ・仲間と協力してできた。 ・対戦ゲームが楽しかった。
  - ・友達にアドバイスをもらい、コツを掴むと楽しくなったから
  - ・目標の高さを跳べた
  - ・みんながアドバイスをし合って、どんどん成長できたから
- #### 楽しなかった理由
- ・ポイントやアドバイスがあっても、記録があまり伸びなかったから
  - ・動作が難しかった。

### 3 成果と課題

- 視点を子ども達の言葉で明示することで、子どもにとって分かりやすく、イメージしやすいものとなった。また、それらが課題解決に向けた対話の中で活用された。
- グループ対抗ゲームを設定することで、お互いの課題をグループの課題として捉え、課題解決の視点を活用した対話が自然と行われた。
- ICT機器を活用した跳躍動画の蓄積は、自身の振り返りや自己分析、教師の見取りなどの手立てとなった。
- 自己分析において、様々な資料を用意しておくことで、より明確な課題をもつことができた。

### 3 成果と課題

- 撮影の方法や練習方法の工夫、課題解決の方法等の全体共有が不十分だった。活動の合間で紹介したり、全体で考えるなどを行うことで、より学習は深まったと考えられる。
- 評価の在り方（最初の記録からの伸びを評価として捉えるのか、目標値と実測値との差を評価として捉えるのか）
- より効果的な対話を生み出すための教師の働きかけの在り方

ご静聴ありがとうございました。

